

生産者の皆さまへ
オルトラン®粒剤 (農林水産省登録第 19993 号)

の登録内容変更についてのお願い

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン粒剤・水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

●農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン粒剤の使用をしないようお願いいたします。

オルトラン粒剤	
作物名	
	ミニトマト
	はつかだいこん

●使用方法の変更作物について

オルトラン粒剤は、表①の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表①のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

【表① オルトラン粒剤 平成 26 年 7 月 1 日 使用方法変更 申請内容（負の変更部分のみ）】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コナガヨトウムシ、アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布	
トマト	アブラムシ類、オンツコナジミ	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	作条散布 又は 植穴処理	1回
きゅうり なす	アブラムシ類、アザミウマ類、オンツコナジミ				株元散布	
ピーマン	アブラムシ類	2g/株	植穴処理			
はくさい	アオムシ、コナガヨトウムシ、アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	株元散布			
ブロッコリー	ヨトウムシ	6kg/10a (2g/株)	作条散布			
だいこん	アオムシ、コナガアブラムシ類	3~4kg/10a	は種前	1回	株元散布	1回
かぶ	アブラムシ類	4kg/10a	収穫21日前まで	1回	作条散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)
ばれいしょ		3~6kg/10a (1~2g/株)	植付時			

裏面もご覧ください。

生産者の皆さまへ

オルトラン®水和剤 (農林水産省登録第 19992 号) の登録内容変更についてのお願い

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン水和剤・粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

●農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン水和剤の使用をしないようお願いします。

オルトラン水和剤	
作物名	
かんきつ	その他、「たかな」が非結球あぶらな科葉菜類から作物削除、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。
トマト	
ミニトマト	
ブロッコリー	
なす	
かぶ	
はつかだいこん	

●使用方法の変更作物について

オルトラン水和剤は、表②の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表②のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

【表② オルトラン水和剤 平成 26 年 7 月 1 日 使用方法変更 申請内容 (負の変更部分のみ)】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨトウムシ、ハスモンヨトウ タナギンウバ	1000~1500	収穫30日 前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの処理 は1回以内、定植後 は1回以内)
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1000~2000				
はくさい	カブラハバチ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1,500	1500~2000	3回 以内		3回以内
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1500~2000				
レタス	ヨトウムシ	1000~1500	1,000	1回		1回
	オオタネコガ	1,000				
だいこん	ヨトウムシ、カブラハバチ ダイコンシクイムシ	1,500	1500~2000	1回		1回
	アオムシ、コガ、アブラムシ類	1500~2000				
非結球あぶらな 科葉菜類 (ケール、からしな、 みずな、ルッコラ たかなを除く)	アブラムシ類	1,500	収穫21日 前まで	1回	1回	
ばれいしょ	テトウムシダマシ幼虫 ヨトウムシ	1,000	収穫30日 前まで	2回 以内	10a当り 25g散布	3回以内 (植付時の処理 は1回以内、植付 後は2回以内)
	アブラムシ類	300				
	アブラムシ類、ジャガイモガ	1000~1500				
未成熟 とうもろこし	アブラムシ類	1,000	収穫7日 前まで	2回 以内	2回以内	
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタヒメヨコバイ	1500~2000	1500	1回	1回	
	ハマキムシ類	1,500				
かき	カキクダアザミウマ チャノキイロアザミウマ カキハタムシガ フジコカイガラムシ	1,500	収穫45日 前まで	2回 以内	2回以内	
茶	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ	1000~2000	1000~1500	1回	1回	
	チャノコクモンハマキ	1000~1500				

裏面もご覧ください。

登録内容変更についてのご案内

ホクコー オルトラン® 粒剤 (農林水産省登録第 13177号)

ホクコー オルトラン® 水和剤 (農林水産省登録第 13175号)

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトラン粒剤・水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。

このため、生産者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただけますようお願いいたします。

◆ 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物でのオルトラン剤の使用をしないようお願いいたします。

オルトラン粒剤	作物名	登録削除の内容
	ミニトマト	作物を削除
	はつかだいこん	

オルトラン水和剤	作物名	登録削除の内容
	かんきつ	
	トマト	
	ミニトマト	
	ブロッコリー	作物を削除
	なす	
	だいこん	
	かぶ	
	はつかだいこん	

その他、「たかな」が非結球あぶらな科葉菜類から作物削除、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

◆ 使用方法の変更作物について

オルトラン剤は表①および表②の農薬登録申請内容のとおり、農薬登録の縮小申請をしました。今後は、表①および表②のとおり**の農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います**。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますがご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

表① オルトラン粒剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容 (赤字部分)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コガネ	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	ヨトウムシ					
	アブラムシ類					
トマト	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布	
	アブラムシ類					
	オオコンナジラミ					
きゅうり	アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	作業散布 又は 植穴処理	1回
	アザミヤカ類	2g/株			株元散布	
	オオコンナジラミ				植穴処理	
ピーマン	アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	株元散布	1回
	アオムシ、コガネ					
	ヨトウムシ					
はくさい	アブラムシ類	6kg/10a (2g/株)			株元散布	
	ヨトウムシ					
	アブラムシ類					
ブロッコリー	アオムシ、コガネ	3~4kg/10a	は種前	1回	作業散布	
	アブラムシ類	4kg/10a	収穫21日前まで		株元散布	1回
	アブラムシ類					2回以内 (株元散布は1回以内、散布は1回以内)
だいこん	アブラムシ類	3~6kg/10a	収穫75日前まで	1回	株元散布	
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					2回以内
かぶ	アブラムシ類	4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	無人ヘリコプター散布	
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					2回以内
ごぼう	アブラムシ類	3~6kg/10a (1~2g/株)	定植時	1回	作業散布	3回以内 (定植時の処理は1回以内、定植後は2回以内)
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
えだまめ	ハモシヨウ	3~6kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	生育期株元散布	3回以内
	アブラムシ類	6kg/10a	定植時	1回	播溝土壌混和	1回
	アブラムシ類		は種時		播溝土壌混和	
なばな	アブラムシ類	3~6kg/10a	発生初期	5回以内	株元散布	5回以内
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
花き類・観葉植物	アザミヤカ類	3~6kg/10a				
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
宿根スターデス	コナメシ類幼虫					
	コガネ					
	アブラムシ類					
カーネーション	アブラムシ類	6kg/10a				
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
アリウム	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
さく	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
たであい	アブラムシ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット(冊) (30×60cm、使用土壌約1.5~4kg) 当り50g	定植時	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの上から均一に散布する。	1回
	アブラムシ類	6kg/10a			株元散布	2回以内
	アブラムシ類	4kg/10a	生育期	2回以内	澆水散布	2回以内
いぐさ	アブラムシ類	10kg/10a	発生初期	5回以内	全面散布	5回以内
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
芝	アブラムシ類	3~6kg/10a	移植前	1回	作業に散布し土壌混和	2回以内
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					
たばこ	アブラムシ類		本畑初期		株元散布	
	アブラムシ類					
	アブラムシ類					

表② オルトラン水和剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容 (赤字部分)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゼフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨウムシ、ハモシヨウ、タナカイロガミワマ	1000～1500	収穫30日前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アナムシ、コガ、アナムシ類	1000～2000				
はくさい	カブラハバチ、ヨウムシ	1500	収穫30日前まで	3回以内	散布	1回
	ハモシヨウ	1500～2000				
レタス	ヨウムシ	1000～1500	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
	オオカゴガ	1000				
非結球レタス	ヨウムシ	1000～1500	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	オオカゴガ	1000				
カリフラワー	ヨウムシ	1000	収穫14日前まで	1回	散布	1回
非結球あぶらな科葉菜類 (ケール、からしな、みずな、たかな、ルッコラを除く)	アナムシ類	1500	収穫21日前まで	1回	散布	1回
	アナムシ類	1500	収穫21日前まで	1回	散布	1回
しょうが	アナムシ類	1000	収穫45日前まで	2回以内	散布	2回以内 (株元散布は1回以内、散布後は1回以内)
ごぼう	アナムシ類	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
オクラ	アナムシ類、ミヅヨバハ	1000	収穫開始7日前まで	1回	散布	1回
	アナムシ類	300	収穫30日前まで	2回以内	10a当り250散布 散布	3回以内 (播付時の処理は1回以内、播付後は2回以内)
ばれいしよ	アナムシ類	1000～1500	収穫45日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の播付は1回以内、散布後は3回以内)
	アナムシ類	1000				
てんさい	ヨウムシ	16	育苗期	1回	散布	3回以内
	アナムシ類	300				
未成熟とうもろこし	アナムシ類	60～100	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アナムシ類	1000				
あずき	アナムシ類	1000	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アナムシ類	1000	収穫60日前まで	3回以内	10a当り1.60 無人ヘリコプター散布	5回以内
だいず	アナムシ類	16	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アナムシ類	1000				
えだまめ	アナムシ類	1000	収穫14日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類	300	収穫21日前まで	5回以内	10a当り250散布 無人ヘリコプター散布	5回以内
たまねぎ	アナムシ類	1000	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アナムシ類	1000				
にんにく	アナムシ類	1000	収穫7日前まで	1回	散布	1回
	アナムシ類	1500	収穫60日前まで	1回	散布	1回
ぶどう	アナムシ類	1500～2000	収穫45日前まで	3回以内	散布	3回以内
	アナムシ類	1500				

使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アゼフェートを含む農薬の総使用回数
かき	カキタアザミウマ	1500	収穫45日前まで	2回以内	散布	2回以内
	チャキイロガミワマ					
いちじく	アザミウマ類	2000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
	アザミウマ類	1000～2000	播種45日前まで	1回	散布	1回
茶	チャキイロガミワマ	1000～1500	収穫14日前まで	1回	散布	1回
	チャノコガモハマキ					
さんしょう(果実)	チャキイロガミワマ	1500	生育期但し、 収穫230日前まで	3回以内	散布	3回以内
	ヨウムシ	1000	収穫30日前まで	3回以内		
だいおう	アナムシ類	1500	収穫180日前まで	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類	1500	収穫30日前まで	3回以内		
みしまさいこ	ヤマノイモガ	1000	収穫45日前まで	1回	散布	1回
	ジャガイモヒコナガアナムシ					
ソルガム	ヨウムシ、タハアナムシ	1500～2500	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アナムシ類	1000～2000	収穫10日前まで	2回以内		
やまのいも	ヨウムシ	1500～2000	育苗期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類	1500～2000	収穫10日前まで	5回以内		
葉しょうが	ヨウムシ、タハアナムシ	1500	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
	アナムシ類					
たばこ	ヨウムシ	1500	育苗期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類	1500	収穫10日前まで	5回以内		
つつじ類	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
つばき類	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
さくら	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
花き類・観葉植物	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
きく	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
ストック	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
宿根アスター	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
オンシジウム	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
カーネーション	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
ひまわり	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
斑入りアマドコロ	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
アマトリス	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
樹木類	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
グラジオラス	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
芝	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
もりあざみ	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					
まめ科牧草	ツツジケムシ	1500	発生初期	5回以内	散布	5回以内
	アナムシ類					



北興化学工業株式会社

〒103-8341 東京都中央区日本橋本石町4-4-20 三井第2別館

☎03-3279-5161

http://www.hokkochem.co.jp/

使用者の皆さまへ

家庭園芸用 GFオルトラン®水和剤
(農林水産省登録第21819号)

登録内容変更について

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用GFオルトラン水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。
これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願い致します。

●農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用GFオルトラン水和剤の使用をしないようお願いいたします。

家庭園芸用 GF オルトラン水和剤

作物名	作物名
かんきつ	なす
トマト	ミニトマト
はつかだいこん	ブロッコリー

その他、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

●使用方法の変更作物について

家庭園芸用GFオルトラン水和剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。

今後は、表のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

<裏面もご覧ください>

【表 家庭園芸用GFオルトラン水和剤 平成26年7月2日 使用方法変更 申請内容(登録縮小部分のみ)】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数制限を示す。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	総使用回数 ※	使用方法
キャベツ	ヨトウムシ ハスモンヨトウ タマナギンワフバ	1,000~ 1,500倍		本剤：1回 アセフェート：2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は1回以内)	
	アオムシ コナガ アブラムシ類	1,000~ 2,000倍 1,500~ 2,000倍	収穫30日前まで	1回	
はくさい	カブラハバチ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1,500倍			
レタス	ヨトウムシ	1,000~ 1,500倍		3回以内	
	オオタバコガ	1,000倍			
だいこん	ヨトウムシ カブラハバチ ダイコンジクキムシ	1,500倍			
	アオムシ コナガ アブラムシ類	1,500~ 2,000倍	収穫21日前まで	1回	散布
ばれいしょ	アブラムシ類 ジャガイモガ	1,000~ 1,500倍		本剤：2回以内 アセフェート：3回以内 (種付け時の処理は1回以内、 種付け後は2回以内)	
	テントウムシダマシ幼虫 ヨトウムシ	1,000倍	収穫30日前まで		
未成熟とうもろこし	アブラムシ類	1,000倍	収穫7日前まで	2回以内	
	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	1,500~ 2,000倍	収穫60日前まで	1回	
ぶどう	ハマキムシ類	1,500倍			
かき	カキクダアザミウマ カキノヘタムシガ チャノキイロアザミウマ	1,500倍	収穫45日前まで	2回以内	

作物名「かき」の「カキノヒメヨコバイ」が削除されます。

<裏面もご覧ください>

使用者の皆さまへ

**家庭園芸用
GFオルトラン® 粒剤**
(農林水産省登録第21789号)

**登録内容変更について
のお願い**

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用GFオルトラン粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。
これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためのです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願い致します。

●農薬登録の削除作物について
下記、登録削除作物での家庭園芸用GFオルトラン粒剤の使用をしないようお願いいたします。

家庭園芸用 GF オルトラン 粒剤

作物名	ミニトマト
	はつかだいこん

●使用方法の変更作物について
家庭園芸用GFオルトラン粒剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。
今後は、表のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。
但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。
使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

＜裏面もご覧ください＞

【表 家庭園芸用GFオルトラン粒剤
平成26年7月2日 使用方法変更 申請内容 (登録縮小部分のみ)】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※	使用方法
きゅうり なす	アブラムシ類 アザミウマ類 オンシツコナジラミ	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	定植時	1回	植溝又は 植穴処理
	アブラムシ類 オンシツコナジラミ	1株当り2g	育苗期		
ピーマン	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	本剤：1回 アセフェート：2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は1回以内)	株元散布 散布
キャベツ	アオムシ コナガ ヨトウムシ アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	定植時	1回	植穴処理
	ヨトウムシ	6g/m ² (1株当り2g)			
はくさい	アオムシ コナガ アブラムシ類	3~4g/m ²	は種前		株元散布
プロッコリー	アブラムシ類	4g/m ²	収穫21日前まで	1回 本剤：1回 アセフェート：3回以内 (植付時の処理は1回以内、 植付後は2回以内)	植溝散布
だいこん	アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	植付時		株元散布
かぶ	アブラムシ類	4g/m ²	収穫21日前まで	1回	株元散布
ばれいしょ	アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り 1~2g)	植付時		植溝散布

＜裏面もご覧ください＞

使用者の皆さまへ

オルトラン® DX粒剤
(農林水産省登録第21733号)

登録内容変更について

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、オルトランDX粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。

これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願い致します。

●使用方法の変更作物について

オルトランDX粒剤は、表の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。
今後は、表のとおりの農薬登録されている**使用方法の変更申請内容においてご使用願います**。
但し、申請内容は今後変更になる可能性がありますのでご了承ください。
使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。

《うら面 余白》

【表 オルトランDX粒剤 平成26年8月27日 使用方法変更 申請内容（登録縮小部分のみ）】

※印は本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数制限を示す。

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数※	使用方法
きゅうり	コナジラミ類	2g/株	定植時	本剤：1回 アセフェート：1回 クロチアニジン：4回以内 (育苗期の株元処理及び 定植時の土壌湿和は 合計1回以内、 散布及び定植後の株元散布は 合計3回以内)	種穴処理 土壌湿和
なす	アブラムシ類	1g/株			
トマト					

使用者の皆さまへ

裏面もご覧ください。

(農林水産省登録第19566号)

家庭園芸用ホクコーオ尔特ラン®水和剤 登録内容変更についてのお願い

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用ホクコーオ尔特ラン水和剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

● 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用ホクコーオ尔特ラン水和剤の使用をしないようお願いいたします。

作物名
かんきつ
ミニトマト
トマト
ブロッコリー
なす
はつかだいこん
だいこん

その他、「とうもろこし」が「未成熟とうもろこし」に変更されます。

● 使用方法の変更作物について

家庭園芸用ホクコーオ尔特ラン水和剤は、裏面の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。今後は、裏面のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。



〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-8-3 TEL.03(3864)1601 http://www.hokkosan.co.jp/

裏面もご覧ください。

家庭園芸用ホクコーオ尔特ラン水和剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容(負の変更部分のみ)

作物名	適用病害虫名	希釈倍率(倍)	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	ヨトウムシ ハスモンヨトウ タマナギンウワバ	1000~1500	収穫30日前まで	1回	散布	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後は1回以内)
	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1000~2000				1回
はくさい	カブラハバチ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	1500		3回以内		3回以内
	アオムシ、コナガ アブラムシ類	1500~2000				1回
レタス	ヨトウムシ	1000~1500	収穫30日前まで	2回以内	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)	
	オオタバコガ	1000				1回
ばれいしょ	テトウムシダマシ幼虫 ヨトウムシ	1000	収穫開始7日前まで	1回	1回	
	アブラムシ類 ジャガイモガ	1000~1500				2回以内
オクラ	アブラムシ類 ミドリヨコバイ	1000	収穫7日前まで	2回以内	2回以内	
未成熟 とうもろこし	アブラムシ類					
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	1500~2000	収穫60日前まで	1回	1回	
	ハマキムシ類	1500				
かき	カキクダアザミウマ チャノキイロアザミウマ カキノヘタムシガ	1500	収穫45日前まで	2回以内	2回以内	

使用者の皆さまへ

裏面をご覧ください。

(農林水産省登録第19568号)

家庭園芸用ホクコーオルトラン[®]粒剤 の登録内容変更についてのお願い

日本では、農薬の安全性を一層担保するために、今年から急性暴露評価が導入されることになりました。この評価にあたり、家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤は自主的に登録縮小の申請を致しました。これは、現在登録されている使用方法で想定される最大の農薬残留が認められる作物を、たとえ通常より非常に多く1日に摂取した場合でも、健康に影響を与えないようにするためです。このため、使用者の皆さまにおかれましては、以下の新しい登録予定内容にてご使用いただきますようお願いいたします。

● 農薬登録の削除作物について

下記、登録削除作物での家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤の使用をしないようお願いします。

家庭園芸用 ホクコーオルトラン粒剤	作物名
	ミニトマト
	はつかだいこん

● 使用方法の変更作物について

家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤は、裏面の農薬登録申請内容のとおり農薬登録の縮小申請をしました。今後は、裏面のとおり農薬登録されている使用方法の変更申請内容においてご使用願います。但し、申請内容は今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。使用上の注意事項などについては、製品ラベルをご参照ください。



北興産業株式会社

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-8-3 TEL.03(3864)1601 <http://www.hokkosan.co.jp/>

裏面をご覧ください。

家庭園芸用ホクコーオルトラン粒剤

平成26年7月1日 使用方法変更 申請内容 (負の変更部分のみ)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセフェートを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アオムシ、コナガヨトウムシ アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り1~2g)	定植時	1回	植穴処理	2回以内 (定植時までの処理は1回以内、 定植後は1回以内)
	アブラムシ類	6g/m ²	育苗期	1回	散布	
はくさい	アオムシ、コナガヨトウムシ アブラムシ類	3~6g/m ² (1株当り1~2g)	定植時	1回	植穴処理	1回
トマト	アブラムシ類 オンシツコナジラミ				植溝散布 又は 植穴処理	
きゅうり なす	アブラムシ類 アザミウマ類 オンシツコナジラミ				株元散布	
ピーマン	アブラムシ類				株元散布	
ブロッコリー	ヨトウムシ	6g/m ² (1株当り2g)			株元散布	
だいこん	アオムシ、コナガアブラムシ類	3~4g/m ²	は種前	1回	植溝散布	
かぶ	アブラムシ類	4g/m ²	収穫21日 前まで		株元散布	1回
ばれいしよ		3~6g/m ² (1株当り1~2g)	植付時	1回	植溝散布	3回以内 (植付時の処理は1回以内、植付後は2回以内)